



# 佐賀県 三栄興産株式会社

## 『佐賀県産麦茶を世界へ』

【主な品目】

麦茶、健康茶、ハーブティー

【主な輸出先国・地域】

米国、香港、台湾、欧州、東南アジア

【輸出取組の概要】

- ◆ 英訳記載等、仕向地のニーズに合わせ商品のリニューアルを続ける。
- ◆ 国内外の展示会、商談会等へ積極的に福岡フードビジネス協議会メンバーと共同出展。
- ◆ 現地プロモーションへ積極的に参加。消費者ニーズの研究を続ける。

【輸出実績】（平成23度より輸出開始）

	輸出額(万円)	輸出量(t)	出荷時期
令和7年度	2,000	40	通年
令和6年度	1,800	36	
令和5年度	1,500	30	

【効果があった取組】

海外の現場での営業活動を行ったこと。  
ニーズに合わせた商品開発。

【取り組む際に生じた課題及び輸出後に抱えた課題】

- 1 麦茶を知らないバイヤーや消費者が多数いた。
- 2 輸出国の食習慣や食品表示への対応。
- 3 販路拡大のため、輸出関連の商談に対応できる人材育成、社内体制の整備と営業活動の展開。

【生じた課題への対応】

- 1 日本で麦茶が普及した理由（ノンカフェイン、赤ちゃんが飲んでいる等）をPRした。
- 2 ティーバッグ容量など現地の食文化・習慣に合わせた商品を開発した。英語・中国語併記など、取引先に合わせた表示方法に変更した。
- 3 海外営業、展示会において経験を積み、積極的に国内外での営業活動を行い、バイヤーとの繋がりを強化した。また、外国人従業員を採用した。

【対応の結果】

- 1 日本の食文化の一部として理解を得て、購買に繋がった。
- 2 商品特徴や飲み方が伝わり、購買に繋がった。
- 3 社内に海外ビジネスのノウハウが蓄積され、営業活動に活かされてきたことにより輸出実績の増加に繋がった。

【今後の課題・展望】

- 1 国際的に通用する高いレベルの認証規格の導入を目指す。
- 2 韓国の麦茶（보리차 ポリチャ）との差別化。抹茶（MATCHA）と同じように麦茶（MUGICHA）という言葉が世界に通用することを目指す。

【活用した支援・施策】福岡フードビジネス協議会に所属、海外見本市出展（FOOD EXPO、ANUGA、SIAL PARIS）、FOODEX JAPAN、FOODEXPO KYUSHU、ジェトロ（国内商談会、輸出プロモーター事業）他

【ウェブサイト】 <http://www.sk-k-sanei.co.jp/>

【連絡先】 担当者名：緒方哲哉 TEL：0955-62-2824 MAIL：info@sk-k-sanei.co.jp



輸出専用商品の開発

展示会の活用  
FOODEXPO 香港